

第67回宮城県緩和ケア研修会進行表

1日目 平成29年1月7日（土）

敬称略・順不同

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテーター	時間帯
	オリエンテーション	緩和ケア研修会の開催にあたって				中島信久 (東北大学病院)	9:00~9:15
A	概論	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて	がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療 全体の見直しについての説明も含む ※次に掲げる項目から選択し、研修内容に取り入れる こと ○社会的苦痛の緩和 (就業や経済負担等) ○家族のケア ○がん体験者やケア提供者 等からの講演	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規 (仙台医療センター)	9:15~10:00
	つらさの包括的評価と症状緩和	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和につ いて		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規 (仙台医療センター)	10:00~10:45
	疼痛緩和 (1)	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法 を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的 なマネジメント方法について	多様化する医療用麻薬の使用上の注意点も含む	1単位 (90分)	0.5単位 (45分)	中保利通 (宮城県立がんセンター)	10:55~11:40
			神経ブロックについて (15分)			中保利通 (宮城県立がんセンター)	11:40~11:55
放射線治療・IVR (30分)	和田 仁 (総合南東北病院)	11:55~12:25					
昼食・休憩							
B	疼痛緩和 (2)	がん疼痛についてのワークショップ	ア) グループ演習による症例検討1 (がん疼痛に対す る治療と具体的な処方)	2単位 (180分)	2単位 (180分)	奥山慎一郎 (山形県立河北病院) 高橋通規、中保利通、和田仁、 井上彰 (東北大学病院) 本多博 (仙台オープン病院) 平塚裕介 (東北大学病院) 小田島綾子 (東北労災病院CNS) 金田亜希子 (仙台オープン病院CN) 横山忍 (仙台オープン病院CN)	13:25~16:25
			イ) ロールプレイングによる医療用麻薬を処方する ときの患者への説明についての演習				
		1日目のまとめ・連絡			1日目 計4単位		16:25~16:45

2日目 平成29年1月8日（日）

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテータ	時間帯
C	疼痛以外の身体症状に対する緩和ケア	呼吸困難、倦怠感等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含 む	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	進藤百合子 (仙台オープン病院)	9:00~10:30
		消化器症状、食欲不振等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含 む			児山 香 (東北医科薬科大学病院)	
	精神症状に対する緩和ケア	不安、抑うつおよびせん妄等に対する緩和ケアについて	不眠のケアも含む	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	山下元康 (スベルマン病院)	10:40~12:10
昼食・休憩							
D	地域連携・在宅ケア	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在 宅における緩和ケア		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	河原正典 (岡部医院)	13:10~13:55
	コミュニケーション技術	がん医療におけるコミュニケーション技術についての講 義及びワークショップ	講義 (がんと診断された時から行われる当該患者のが ん治療全体の見直しについての説明も含む)	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	上田一気 (仙台市立病院)	13:55~14:40
			ア) グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方 イ) ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝 え方についての演習 (がんと診断された時から行われ る当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も 含む)	1単位 (90分)	1単位 (90分)	進藤百合子、児山香、河原正典、 杉山克郎 (みやぎ県南中核病院)、 小笠原鉄郎 (東北労災病院)、 山下元康、井上彰、平塚裕介、	14:50~16:20
		2日目のまとめ・連絡			2日目 計4単位		16:20~16:40